

大阪府立豊中高等学校 学校運営協議会 議事録

校名	府立豊中高等学校
校長名	湯峯 郁子

開催日時	令和 8年 2月 19日(木) 15:30~17:00
開催場所	大阪府立豊中高等学校 校長室
出席者(委員)	木原俊行委員、 中西正人委員、 川村健市委員
	直海知子委員、 曾根岳史委員
出席者(学校)	湯峯郁子校長、 前田耕平教頭、 橋本知幸事務長
	志方洋介首席、 川口峰広首席
傍聴者	無し
協議資料	第2回学校運営協議会 議事録 令和7年度 学校教育自己診断結果 令和7年度 学校評価 令和8年度 学校経営計画 教科単元配列表
備考	

議題等(次第順)

- 1 校長挨拶
- 2 会長挨拶
- 3 前回議事録確認
- 4 報告及び協議
 - (1) 令和7年度学校教育自己診断結果および学校評価について(報告)
 - (2) 令和8年度学校経営計画について(報告)
 - (3) その他
- 5 提言
- 6 事務連絡

協議内容・承認事項等(意見の概要)

<学校教育自己診断について>
 (委員)保護者の回答数が少ないことが課題。リマインドの通知等工夫を検討すべき。
 (委員)生徒の進路指導に関する肯定的回答率が非常に高い。他校と比べて豊中高校独自のものがあるか。
 (回答)進路指導は豊中高校の根幹。学年間の交流や進路指導に関してまとめた資料が共有されている。
 (委員)学校行事に関しても肯定的である。学校行事を見学すると、生徒の表情もよく、生徒主体で行っていることがわかる。また「将来の夢や目標に向けて努力している」についても肯定的な回答が多く、評価できる。
 (委員)教育相談に関して、保護者・教職員よりも生徒の肯定的回答率が低いように思われる。
 (回答)生徒は教育相談に関する設問が多く、部分的には低く見えるが、総合的には学校への信頼はあると認識している。

<令和8年度学校経営計画について>
 (委員)能勢分校との連携については豊中高校自身の問題としてよく検討すべき。行事や連携事業の日程については必要な調整を早めに行うべき。
 (委員)令和8年度は発信・普及に重点が置かれている点は評価できる。

<教科スタンダード(教科科目単元配列表)について>
 (委員)現時点でどのように活用する見込みであるかを示してほしい。
 (回答)学校全体でどういった生徒を育てたいかは抽象的な言葉にまとまる傾向がある。教科指導の中でつけさせたい力を具体化することで、教員間の共有を図りたい。
 (委員)身につけさせたい力について、3観点を意識する等の工夫があるとよい。
 (委員)豊中高校の魅力発信に繋がることが望ましい。スクールミッションと照応させられれば良いのではないか。

<学校運営協議会総括>
 (委員)評価指標が具体的で丁寧であった。
 (委員)志願率を見ても高い支持を得ている。文武両道を実践している点が評価できる。
 (委員)丁寧にデータを収集され、現状の分析をし、計画を立てるというサイクルが履行されている。学校運営協議会として、今回提示された学校経営計画について全面的に支持したい。

次回の会議日程

日時	未定
会場	大阪府立豊中高等学校 校長室